

ふるさと花園を愛し
夢とこころざしを持ち
まごころと思いやり
のある花中生

志高く

真摯に学ぶ生徒
心を磨く生徒
体を鍛える生徒

2020. 4. 23

制作者

萩原大典

夢を持ち 未来へ羽ばたく 3年生

保護者の方へ

先日は、突然の家庭訪問にもかかわらず対応していただきありがとうございました。1日数十軒お邪魔させていただくことはそうそうありません。初めは果たして1日で回れるのか不安もありました。ところが、皆さんのご協力により無事に終了できました。

帰校後の学年職員は口では疲れたと言いながら、どの生徒がどうだったこうだったと一斉に話し始めました。そして、その表情は笑顔でみな生き生きと輝いていました。自分自身も、なにせ8年ぶりの家庭訪問（21歳の代が中1だった時以来の家庭訪問）だったので柄にもなく緊張しました。しかし、訪問先での生徒の元気そうな表情、姿が見られて久しぶりに心が躍りました。（本当はもっと長い時間、いろいろな話をしたかったのですが）改めて生徒あつての学校だということを痛感しました。

来週の対応については、週明けに判断し連絡メールでお知らせします。現時点ではどうなるかわかりません。また、大型連休明けの5月7日に学校再開を予定していますが、これもどうなるかわかりません。しかし、いずれにせよご家族の方々の毎日の健康管理だけは十二分にお気をつけください。そして、いつ学校が始まっても子供さんが元気な姿で登校してくれることを我々一同心待ちにしています。

生徒の皆さんへ



先生方を待っていていただきありがとうございました。訪問を予告していたとはいえ、全員が家にいてくれたこと。さすが3年生。また、上にも書きましたが、皆さんが元気な笑顔を見せてくれたこと。嬉しいの一言です。

個人的には、あらかじめ家の外で待っていてくれたことに感謝します。おかげで迷うことなく大変スムーズに回ることができました。（ピンポーンと鳴った後、皆さんがドアを開けた途端、担任ではなく自分がドアの外に立っていて驚きのあまり、ドアを閉められるのではないかと不安もあったのであらかじめ連絡をしていたということもあるのですが）

今回の家庭訪問を通していろいろな発見がありました。こんなに遠いところから毎日通っている人がいるのだという驚いた家もありました。小学校時代も、電車通学とはいえ永田駅まで行くのも大変だったのではと。また、下校が遅くなった時こんなに寂しい道を通るのでは危険だなと感じる場所もありました。今後の対応の参考にします。

次回会えるのがいつになるかわかりませんが、とにかく今は健康に気をつけて生活してください。ただし、受験生であることは忘れないようにお願いします。